



わたしたち久住小学校音楽クラブは4年生9人、5年生2人の女子計11人で活動しています。活動は月1回程度で、合唱やリコーダーの演奏などを楽しんでいます。

12月は初めてハンドベルに挑戦しました。取り上げる曲は「エーデルワイス」。2つの異なるメロディごとに、グループに分かれて練習しました。始めのうちは響きのない音しか出せなかったり、音を出すタイミングが合わなかったりして、難しく感じました。

それでも、先生のアドバイスで、ベルを振る位置を自分の目の辺りよりも高くしたことで、余韻のある澄んだ音が出せるようになりました。また、一人一人が音を出すタイミングをつかむため、楽譜に音を出す人の名前を書き込んで何度も練習を繰り返しました。最後に全員で演奏すると、2つのメロディが重なり合って、きれいなハーモニーを奏できました。みんなで1つの曲を作り上げることができ、満足しています。

先生がよく口にする言葉は「楽しく、心地よく、いい表情で」。上手に歌ったり、演奏したりすることも大切だと思いますが、それ以上に、笑顔でできるように意識しています。

音楽クラブのメンバーは、歌うことや、楽器を演奏することが大好き。クラブ活動の時間は、みんな自然といい表情になっています。

今のメンバーでの活動は残り少ないので、1回1回を大切に、思い出を増やしたいです。



齋藤 亜里菜 部長(5年生)

毎回楽しく練習しています。機会があれば、全校児童の前でこれまでの練習の成果を披露したいです。



練習中も笑顔を絶やさず



先生の手拍子に合わせて

「和装で気持ちしが引き締まる」

わたしたち「大和撫子」は、毎月第1・3火曜日に橋台公民館で和服の着付けを習っているサークルです。

メンバーが持っている和服は、嫁入り道具や母の形見など、長い間しま込まれていたものばかりです。せっかくの着物をたんすの肥やしにしておくのはもったいない、どうせなら自分で着られるようになりたいと、市が主催した着付け教室をきっかけに、3年前から活動しています。

着物の魅力は、年齢や体形の変化に関係なくいつまでも着られること。小物や帯の結び方を変えれば、1枚の着物で、幾通りものおしゃれを楽しむことができます。特に帯は、結び方によって全体の雰囲気が変わるため、指導をお願いしている小田原玖江先生に、さまざまな結び方を教わっています。

ほかのサークルと違うのは、先生が着付けだけ



鏡を見ながら帯を結ぶ練習

大和撫子



お気に入りの着物を自分で着付け

けでなく、和装の場合の所作やマナーについても教えてくださる事です。着くずれしない歩き方や座り方などは、メンバーと食事に行ったり、活動以外で着物を着て出掛けるときに、とても役立つています。

和服を着ると、自然と背筋が伸びて、気持ちが引き締まります。日本古来の衣装が持つ気品と美しさに負けないよう、所作やマナーといった内面の美しさも磨いて、サークルの名前の通り「やまとなでしこ」を目指していきたいです。



伊藤 清春くん(11カ月)三里塚光ヶ丘
うなりくんに大はしゃぎ♥そんな姿が可愛い、やんちゃくんです。



ひなた 縄 陽向くん(4歳・右)飯田町
さなえ 咲苗ちゃん(7カ月)
優しいお兄ちゃんと甘えん坊の妹の仲良しきょうだい♥



ゆずね 猿田 柚音ちゃん(10カ月)久住中央
とつてもやんちゃな女の子♥毎日大変だけど、すごく楽しい♥

このコーナーには市内在住で満5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503